



# 開二小だより

Vol. 174

第1号

平成30年4月6日発行

練馬区立開進第二小学校

校長 長谷川 修

[www.kaishin2-e.nerima-ky.ed.jp](http://www.kaishin2-e.nerima-ky.ed.jp)

平成30年度・開校90周年の出発です。

校長 長谷川 修

本年度より開進第二小の校長として着任いたしました、長谷川 修（はせがわ おさむ）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本校の児童が毎日楽しく学校に通い、様々な体験を積むことで、賢く、たくましく成長していけるように全力で取り組んで参ります。

さて、今年度は新入生67名を迎え、全児童数458名、あおぎり学級2学級を含め、16学級でのスタートとなります。

そして、本校は今年度開校90周年を迎えます。昭和の初めに開進第二尋常小学校として独立し、地域の方や同窓の方々に見守られながらここまで年月を重ねることができました。まだ着任したばかりの校長ですが、地域の方々とともに全職員をあげて、児童を中心に今年度一年をかけてお祝いをしていきたいと思っております。11月3日に記念式典と祝賀会を挙行いたしますのでなにとぞよろしく願いいたします。

また、今年度は2020年度より実施されます新学習指導要領に基づいた教育課程の先行実施が行われます。5,6年で始まる新しい教科、外国語科、3,4年で新たに始まる外国語活動に向けて5,6年では年間50時間、3,4年においては年間15時間の外国語活動を本年度より実施いたします。また道徳に関しましては本年度より、新たな教科「道徳科」として検定教科書を使用した授業を行い、それに伴い評価もし、その結果を通知表にて各ご家庭にお知らせすることになります。

さらに、本年度より新たに本校にて特別支援教室「つつじルーム」の指導が始まります。これまでは他校に開設されていた特別支援学級に児童が通っていたものが全校に特別支援教室を作ることで自校にて入級を許された児童が週1回の指導を受けられることとなります。指導者は巡回指導員といって本校ではお隣の南町小を拠点校として本校を含め4校を専門の教員2名が巡回

指導をすることになります。それに加え特別支援教室専門員が配置され、「つつじルーム」が開設されない日においても児童の見守りを行うことができます。本年度よりの事業となりますのでご理解のほどよろしく願いいたします。

このように新たに始まることがたくさんある今年度です。年号としても平成30年、学校としても90周年という区切りの年であり、節目となる年ではないかと思えます。

私は常々、子供たちの「夢と希望」が世の中を支えているのだと思っています。この先どのような世の中になっていこうと子供たちが「夢と希望」をもっている限り、世の中は大丈夫だと確信しています。子供たちが常に「夢と希望」をもち続けられるためにまずは私たち大人がいいモデルを示さなければなりません。子供たちが大人や世の中にあこがれを持てるようにしていくことが大人の責務であると考えます。

学校では、まずは子供たちにとって一番身近な大人として教師が人として魅力ある存在としていなければならないと思っています。そして常に子供たちに生きている喜びや学ぶ楽しさ、体を動かす心地良さ、人の役に立つことの充実感等を教えて行くことが大切だと思っています。

しっかりと思いをもって子供を育てることを忘れずに今年度一年間教育活動を行っていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力が是非とも必要です。90年間地域の学校として愛していただいたご恩返しとして職員一同、子供育てに邁進して参りたいと思っておりますので、どうかよろしく願いいたします。